

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3264回
2025年11月21日
第17回例会

よいことのために手をとりあおう

2025~2026年度 R I 会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2025~2026年度 人吉ロータリークラブテーマ
それぞれの輝きをひとつに

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告

会務報告

クラブフォーラム

寄付カード

点鐘

塚本哲也 会長

司文 唱

ソングリーダー 米田幸司 委員

国歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 岡本明徳 委員長

も勉強したいと思います。そしてベテランの会員も参加いただきますので、参加される会員の皆さん宜しくお願いします。

そして、昨日はボジョレーヌーボーの解禁日でした。この前後を境に毎年夜の街がにわかに賑わい出します。そこで、ボジョレーヌーボーの話を少しさせて頂きます。フランス中央部に位置するブルゴーニュ地方南部のボジョレー地区でガメイという葡萄品種のみから造られる赤とロゼの新酒の事を指します。昔は出来るだけ早く出荷しようと競い合っていたせいで品質不良のヌーボーが出ていたため、解禁日が11月11日と定められましたが後に15日に変更され、更に週末と重ならないよう現在の11月の第3木曜日に定められました。近年とても品質が向上しています。日本は世界で最も早くボジョレーヌーボーが飲める国ひとつであり最大の輸入国です。また毎年その年のボジョレーヌーボーの出来に関するキャッチコピーも出されていますが、今年の出来は、「果実味が濃く、丸みと柔らかさがあり、初心者にも飲みやすく満足度が高い」と表現されています。昨日の人吉新聞をご覧になつた方は私と米田会員と一緒に写っている写真が掲載されていたので「あれ?」と思われますが、人吉新聞の方が取材に来られた時、ちょうど米田会員がボジョレーヌーボーを買いに来られたので私が説明しているところの写真が掲載して頂きました。毎年ボジョレーヌーボーはお盆過ぎまでに発注しないといけないので、今年の出来も景気状況も分からず中どちらくらい仕入れるか迷われますが、今年は思い切って例年の2~3割増しで仕入れました。そのためかなりのプレッシャーを感じていましたが昨日だけで仕入れたボジョレーヌーボーの7割以上を販売することが出来ひと安心しました。どうにか今月中に完売したいと思いますのでご興味のある会員の方は宜しくお願いします。

最近寒くなつたので体調にはくれぐれもお気を付け下さい。これで会長の時間を終わります。

会長の時間

会長 塚本哲也



皆さんこんにちは。先週土曜日に開催されましたIMイン人吉では会員の皆さんには大変お世話になりました。また本田ガバナー補佐には、お昼のカレー、デザートのケーキ、夜のバイキングまで美味しい料理をたくさん用意して頂きありがとうございました。夜を徹しての準備だったと思います。お疲れさまでした。

今夜はロータリー情報委員会の鳥井委員長のもと入会4年未満の会員との意見交換会が開かれます。会員の責務や人吉ロータリークラブの進むべき方向が話し合われると思いますので若手会員の皆さんと一緒に私

幹事報告

幹事 春木 顕

案内（回覧）

1. 第70回記念人吉球磨総合美展について（お礼）
2. 人吉ロータクトクラブの宮崎幹事から11月第2例会のご案内

1/27(木) 19:00～ 芳野旅館

内容；延岡ガバナーエレクト卓話

他クラブ例会時刻及び会場の変更・休会のお知らせ
八代東RC

「年忘れ家族会」による例会時刻および会場の変更
12/18（木）18:30～イタリア料理 イルファーロ

12/25（木）例会取り止め

今後の例会について

令和7年11月28日12:30開会

5分間スピーチ 地域貢献功労者表彰

令和7年12月5日12:00理事会12:30開会

5分間スピーチ 新入会員卓話

令和7年12月12日18:30開会

年次総会 忘年会

出席率報告

現会員数	52名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	51名		
欠席者数	27名		
出席者数	24名		
免除会員出席数	0名		

本日の出席率
47.06%

【人吉RC戦略計画委員会】

クラブフォーラム

進行：伊久美早利委員長

テーマ

「人吉RCはどうしたら魅力あるクラブになるか」

2025年 11月21日

これまでの振り返り

2023年 会員満足度アンケートを実施

○全体的には現状のクラブに満足しているが、一部満足とまではいかない項目もある

（満足度の高い項目）

- ・例会の開催日と時間は現状でよい
- ・奉仕プロジェクトの地域貢献度は高い
- ・会員であることで人脈が広がる、地域に貢献できる

（満足度が高いとは言えない項目）

- ・クラブの職業分類に偏りがある
- ・例会で会員同士の交流の時間が少ない、食事の満足度が低い
- ・クラブ行事へ家族を勧誘することが少ない

2024年 クラブの現状分析と将来像を討議

長所

- ・歴史と伝統があるクラブであり、第4グループのリーダー的存在
- ・奉仕活動のレベルが高い（チャレンジカップ、キッチンカーによる災害支援など）
- ・しっかりしたクラブ運営がされている（理事会、バスト会長会、地区との連携）

短所

- ・会員の要員構成面でアンバランス（女性・若年層が少ない）
- ・例会の内容が毎年同じことの繰り返しになっている（マンネリ化）
- ・出席率が低い会員に対してのサポート不足

【将来像の討議結果（ほんの一部）】

- ・クラブの歴史と伝統はあるが、新しいことをやっていく機会が少ない
- ・毎年同じことの繰り返しなので新しい奉仕活動を検討する
- ・人吉RACの提唱クラブとして会員増強や奉仕活動のバックアップを行う

2025年

3つのカテゴリーで「どのような活動をすれば、人吉RCが地域に根差した魅力あるクラブになるか」について討議

グループ討議（25分）

- ① クラブ活性化チーム
- ② 社会奉仕チーム
- ③ 青少年奉仕チーム

各チーム発表（1分×3チーム）

【討議結果】

① クラブ活性化チーム

（リーダー）小川、（書記）岡本、浦田、大久保、
本田、上村、有村

【検討のポイント】

- ・人吉RCは活性化しているクラブといえるか（良いところと改善できるところ）
(意見)

○人吉RCの良いところ

- ・例会や奉仕活動など体制・運営面がきちんとしている。

○改善点

- ・出席率を向上させることが大切。ただ無理を言うと退会につながりかねないというジレンマもある
- ・出席率のカウントにはメーキャップすることも有効。メーキャップを通じて、他クラブを知ることも大事なこと。

- ・コミュニケーションが十分とれているかというと、そうとも言い切れない部分がある。

○よりよいクラブになるためのアイデアはあるか

- ・活性化のためには会員増強が一番
- ・会員間のコミュニケーションを図るために家庭集会

を復活させるのも一案。コロナと水害でできた空白期間を埋める方策が必要

②社会奉仕チーム

(リーダー) 葉山、(書記) 竹長、鳥井、中川、渡辺、増田、戸高、米田

【検討のポイント】

- ・現状の各委員会の活動を振り返ってよい点、改善点を洗い出す

(意見)

○人吉RCの奉仕活動を振り返る

a. チャレンジカップ

- ・受付など運営面はスムーズにできた。
- ・ボッチャ投げは協議方法の見直しをした方がよいのでは
- ・体育館より開放感のあるグランドで行った方がいいという意見あり
- ・ボランティアなどの参加者を学校に直接お願いするなど、新たな募集方法を検討してはどうか

b. 早朝例会、花火大会後のクリーン作戦

- ・社会貢献活動としては良い活動である
- ・花火大会後のクリーン作戦は場所を変更してもらつてはどうか
- ・環境保全の役割を見直して、委員会の必要性を検討してはどうか

c. 地域発展功労者表彰

- ・会員の職業奉仕について、表彰の対象にしたい
- 次年度以降の活動につながるよいアイデアはないか
- ・各委員会の委員長と委員との交流の機会がないため、話し合える機会を設けてはどうか
 - ・クラブ協議会の委員長の発表を前に出て行い、委員も一緒に前に出てはどうか

③青少年奉仕チーム

(リーダー) 田口、(書記) 春木、浅野、平田、水野、長船、野間

【検討のポイント】

- ・人吉RACを活性化するためにスポンサークラブとしてどのようにサポートするべきか

(意見)

- ・現在のRACメンバーは7人(人吉在住は2名)で例会に出席するのは3名+オンライン。ロータリアンは3名程度。
- ・かつては28名在籍し、委員会活動も活発であった。背景には熱心にアクトを支えるロータリアンの存在もあった。
- ・時代の流れで、会員の社員に紹介はできても入会にまで至らないケースがある。
- ・資金調達をどうするかも課題の一つ。そもそものマンパワーが足りない。ロータリアンにアクト例会に参加してもらいニコニコ箱で協力してもらう。
- ・アクトの認知度をどうあげていくか。現状、帰属意識は低いが、ボランティア意識は高いので、この辺を活かす。

【検討のポイント】

- ・インタークト設立についてどう考えるか(意見)
- ・現在、人吉中央RCがインタークト設立を検討しており、共同スポンサーとして手を挙げるか → スポンサークラブとしてアクトがあり、アクトを通じて青少年の奉仕活動を支援することを優先すべき。RACの活性化の方が優先度が高いのではないか。



○講評

中川貴夫会員

(地区ラーニング委員会副リーダー)

クラブフォーラム皆様お疲れさまでした。クラブ活性化チーム、社会奉仕チーム、青少年奉仕チームで話し合いをして頂き色々な意見を出していただきました。多くのロータリークラブでは、クラブ活性化のためにクラブフォーラム、あるいはクラブ協議会をされています。会員の意見を取り入れて運営していくことで素晴らしいクラブが確立していくものだと思っています。しかし、地区に出させて戴き又、ガバナー補佐をさせて戴きクラブを訪問してクラブに聞き取りしても、されていないクラブがあるのも事実です。

我が人吉RCでは、クラブフォーラム、クラブ協議会を実施しておりますのでそれなりの運営がされていると思います。まず、クラブ運営を旨く行っていくには各会員が一つに成る事だと思います。一週間に一度集まり話ができるいい機会がロータリーにはあります。せっかく集まるのだから、毎週、同じ会員ではなく年齢を問わずテーブルを作って頂くと色々と挨拶ができもっと素晴らしいチームワークが出来るの

ではないでしょうか？ 現在、若い素晴らしい会員に入って頂き新しい風が起こっています。その風を現会員にも分けて戴く事を願い講評とさせて戴きます。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・**塚本会長** 家族の入院手続きのため中座します。

〈R財団寄付〉

- ・**本田会員** 先週11月15日のIMにおきましては、会長はじめ会員の皆様にはご協力をいただき、無事終了することが出来、心より感謝申し上げます。

点鐘 塚本哲也 会長